地域再生計画(地方創生汚水処理施設整備推進交付金)中間評価調書

都道府県名	山梨県	事業実施主体	韮崎市	地域再生計画名	チーム韮崎で釜無川・塩川の清流を回復し活力あるまちづくり				
計画期間	令和3年度~令和7年度	評価責任者	韮崎市事務事業外部評価委員長						

	指標			基準値 基準年度		中間目標値 年度 中間実統		最終	最終目標値 基準年度 中間評		達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	指標 1 汚水処理人口普及率の向上		E 8	38. 4%	R2	90. 0%	R5	88. 7%	91.0%	R7	×	指標総数		では、1.3%下回っており、最終目標値まで残り2.3%の増加が必要なことから目標達成が厳しい状況である。
①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	指標 2	指標 2 空き家バンク物件年度別成約件数 の増加		6件	R2	7件	R5	71件	8件	R7	0	4	2	既に最終目標値を達成している。
	指標3	指標 3 上ノ山・穂坂地区工業団地売却分 譲区画数			R2	9区画	R5	11区画	既に最終目標値を達成している。					
	指標 4	標4 認定農業者の増加		69人	R2	73人	R5	66人	76人	R7	×		/	計画に対して若干の遅れがうかがえるが、引き続き目標達成を目指していく。
	整備量			その他の事業では取組内容)										
②事業の進捗状況		計画		中間年 (R5)		最終実績 見込み	事業の進捗状況に関する評価							
1	公共下水道延長(整備延長)			4	. 5km	10. 0km	m 当初計画に対し、整備延長から見る進捗率は45%と遅れが伺えるが、引き続き計画に則した整備を目指していく。							
特別措置を適用して行う 事業	個人設置型	170基		77基	170基	当初計画に対し、整備基数から見る進捗率は45%と遅れが伺えるが、引き続き計画に則した整備を目指していく。								
!														
その他の事業														
計画外で独自に実施した														
事業														
③評価方法	韮崎市事務													
④中間評価の公表方法	韮崎市上下水道課のホームページに掲載													
⑤計画全体の総合評価	り整備量が		いない。また	:、個人詞	设置型汽	争化槽整備	については	は、高齢者	のみの世	帯増加によ	くり単独浄	化槽が	いら合	。公共下水道整備は中間年度時点で進捗率が45%と遅れが見られ、近年の労務賃金、材料費の物価上昇よ 併浄化槽への入替が進まないなど社会情勢の影響もあり、浄化槽補助対象基数は減少のまま推移すると考
	中間評価結果の反映状況						有りの場合その具体的内容							
⑥今後の方針等	地域再生計画の見直し (有 ・ 無)													
	令和7年度予算要望額への反映 (有 ・ 無) 有りの場合の増減額						整備箇所を精査したところ、補助対象とならない整備箇所があり、200,000千円の事業費で整備を行うと市単独費の支出が過大となってしまうため、令和7 年度予算要望額は事業費180,000千円[20,000千円(うち交付金10,000千円)減]と、考えている。							
	●事業期間変更の認定申請は無し ●整備量、事業費の減にて実施予定 ●韮崎市公共下水道事業の整備事業量、事業費の見直し ・整備事業量 認定時10,000m→見直し後7,653mm[2,347m減]													
	・令和7年度の事業費 認定時200,000千円→見直し後180,000千円[20,000千円(うち交付金10,000千円)減] ・総事業費 認定時1,000,000千円→見直し後805,978[194,022千円(うち中間評価結果を反映した削減額)]													